

福島県事業実施状況報告書及び評価報告書

1. 推進事業

事業費 82,423,440円(うち交付金62,962,000円)		事業実施主体		雪割牧場有限会社			
		市町村名		西郷村			
		事業実施年度		平成30年度			
現状と課題							
<p>当地域では、原発事故に伴う放射能汚染等の影響により、酪農業を巡る経営環境が悪化し、酪農家の廃業が相次ぐ等、酪農業の衰退が問題となっていた。このような状況の中、雪割牧場(有)と地域の酪農家が経営統合することで規模拡大及び自給飼料増産による経営を安定化すること目指し、事業に取り組んだ。</p> <p>整備事業の牛舎増築による飼養頭数の増加に伴い、生乳生産量が増加した。また、推進事業で導入した機械により、堆肥散布作業や飼料調製作業が効率化され、作付面積を拡大し目標を達成した。</p> <p>今後の課題としては、高止まりする輸入飼料作物の購入量を減らすため、地域で生産される粗飼料の活用拡大による経営の安定に努める必要がある。</p>							
課題を解決するため対応方針							
地域内で生産される粗飼料等の活用拡大に向け、作業時間を確保するため、主に牛の飼養管理に係る作業等牧場全体の作業工程を見直し、効率化を進めていく。							
都県における目標関係							
取組名	成果目標	事業実施後の状況				成果目標の具体的な実績	備考
		計画時	実施後	目標	達成率		
リース方式による農業機械等の導入	飼養頭数規模及び粗飼料生産面積の拡大等	経産牛飼養頭数283頭 自給飼料 35.1ha 牧草 16.8ha テントコーン 18.3ha	経産牛飼養頭数503頭 自給飼料 58.1ha 牧草 33.3ha テントコーン 24.8ha	経産牛飼養頭数500頭 自給飼料 53.2ha 牧草 33.4ha テントコーン 19.8ha	飼養頭数 101% 飼料面積 109%	経産牛飼養頭数503頭 自給飼料 58.1ha 牧草 33.3ha テントコーン 24.8ha	

福島県事業実施状況報告書及び評価報告書

推進事業取組

取組名	事業実施主体名	計画策定時	事業実施後（目標年度）		目標（令和4年度）		事業費（円）	負担区分（円）				目標達成状況 B/A×100	事業主体等による評価結果	市町村による点検評価結果	都県による点検評価結果（所見）
		被災前 22年度	実績値	事業実績	目標値	具体的な事業内容（計画）		交付金	都県費	市町村費	その他				
リース方式による農業機械等の導入	雪割牧場(有)	経産牛飼養頭数283頭 自給飼料 35.1ha 牧草 16.8ha デントコーン 18.3ha	経産牛飼養頭数503頭 自給飼料 58.1ha 牧草 33.3ha デントコーン 24.8ha	<ul style="list-style-type: none"> ○TMRミキサー(24m³)1台 ○マニアスプレッダ1台 ○トラクタ(150ps:マニアスプレッダ専用)1台 ○トラクタ(130ps:TMRミキサー専用)1台 ○除糞作業機(ホイローダー)1台 ○粗飼料積込機(フォークリフト回転アーム仕様)1台 ○飼料調製機(ホイローダー)1台 ○堆肥敷料運搬車1台 	<ul style="list-style-type: none"> ○TMRミキサー(24m³)1台 ○マニアスプレッダ1台 ○トラクタ(150ps:マニアスプレッダ専用)1台 ○トラクタ(130ps:TMRミキサー専用)1台 ○除糞作業機(ホイローダー)1台 ○粗飼料積込機(フォークリフト回転アーム仕様)1台 ○飼料調製機(ホイローダー)1台 ○堆肥敷料運搬車1台 	82,423,440	38,159,000	24,803,000	0	19,461,440	【飼養頭数】 101% 【飼料面積】 109%	経産牛飼養頭数は目標の500頭、自給飼料の面積53.2ha(牧草33.4ha、デントコーン19.8ha)ともに目標達成され、輸入飼料の高騰などから引き続き、自給飼料の生産拡大を図っていく。	経産牛飼養頭及び自給飼料の面積目標ともに達成された。	経産牛飼養頭数および粗飼料生産面積の目標が達成された。今後も引き続き飼養頭数および粗飼料生産面積の維持、拡大について助言し、営農活動の回復を支援する。	
—	—			—	—	82,423,440	38,159,000	24,803,000	0	19,461,440	—	—		—	